

◆ News Release ◆

報道関係各位

株式会社阪急交通社

阪急交通社グループ 旅行概況(7月分)について

2020年7月の取扱実績について、下記のとおりお知らせいたします。

株式会社阪急交通社

(単位：千円)

区 分	取 扱 高	前 年 同 月 取 扱 高	前 年 同 月 比	備 考
海 外 旅 行	-137,167	16,853,881	----	
外 国 人 旅 行	0	215,173	----	
国 内 旅 行	906,946	9,490,459	9.6%	
合 計	769,779	26,559,513	2.9%	

【概況】

7月の営業概況は、総取扱高が7億6,977万9千円、前年比2.9%となりました。

海外旅行は、日本から海外への渡航制限や各国の入国制限により、募集型企画旅行を全方面で催行中止としたことに加え、運休などによる航空券の取り消しがあり取扱高はマイナスとなりました。

国内旅行は、7月下旬より go to トラベルキャンペーンの適用が開始されたことから、沖縄、北陸、甲信越をはじめ、各方面で需要回復の兆しがみられましたが、旅行商品の市場、旅行の目的地の双方において規模の大きい東京都が同キャンペーンの対象から除外されたこともあり、大きな回復には至りませんでした。

株式会社阪急阪神ビジネストラベル

(単位：千円)

区 分	取 扱 高	前 年 同 月 取 扱 高	前 年 同 月 比	備 考
海 外 旅 行	187,813	3,482,825	5.4%	
外国人旅行	0	4,764	----	
国 内 旅 行	69,808	272,551	25.6%	
合 計	257,621	3,760,141	6.9%	

【概況】

7月の営業概況は、総取扱高が2億5,762万1千円、前年比6.9%となりました。

引き続き新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、日本から海外への渡航制限や各国の入国制限により、企業出張が大きく減少しましたが、一部で需要がありました。国内旅行では、限定的ではあるものの、需要の回復の兆しがみられました。

阪神トラベル・インターナショナル株式会社

(単位：千円)

区 分	取 扱 高	前 年 同 月 取 扱 高	前 年 同 月 比	備 考
海 外 旅 行	7,666	314,325	2.4%	
外国人旅行	0	0	---	
国 内 旅 行	1,479	4,715	31.4%	
合 計	9,145	319,041	2.9%	

【概況】

7月の営業概況は、総取扱高が914万5千円、前年比2.9%となりました。

グループ3 社会計取扱額

(株式会社阪急交通社、株式会社阪急阪神ビジネストラベル、阪神トラベル・インターナショナル株式会社)

(単位：千円)

区 分	取 扱 高	前 年 同 月 取 扱 高	前 年 同 月 比	備 考
海 外 旅 行	54,308	20,376,243	0.3%	
外国人旅行	0	219,937	---	
国 内 旅 行	960,843	9,661,312	9.9%	
合 計	1,015,151	30,257,492	3.4%	

*グループ内取引を相殺したものです。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社阪急交通社 広報部

〒105-0004 東京都港区新橋3-3-9 TEL:03-6745-7333 / FAX:03-6745-7351

〒530-0001 大阪市北区梅田2-5-25 TEL:06-4795-5711 / FAX:06-4795-5724